

ケーブルインターネットの IPv6対応

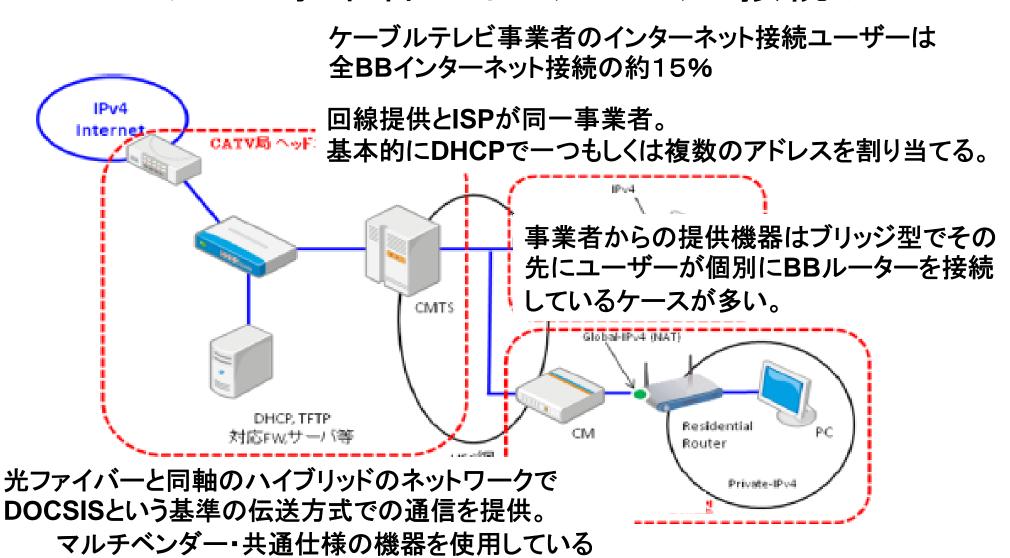
小山海平•友松和彦

- IPv4アドレス枯渇対応TF 教育・テストベッドWG
 - 一般社団法人日本ケーブルラボ

IPv6 対応ケーブルインターネット アクセス技術 仕様ガイドラインドラフティングチーム

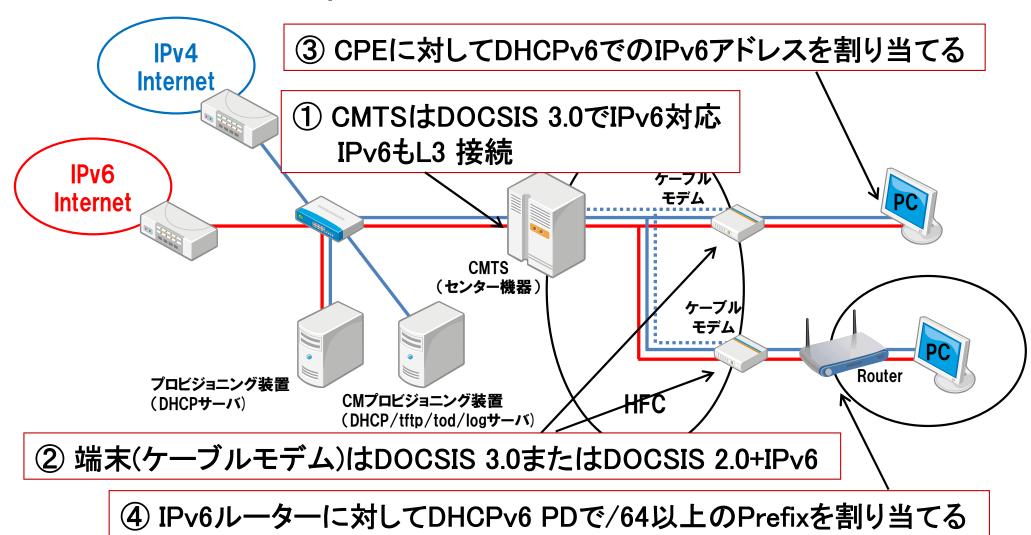


ケーブルテレビ事業者のインターネット接続サービス



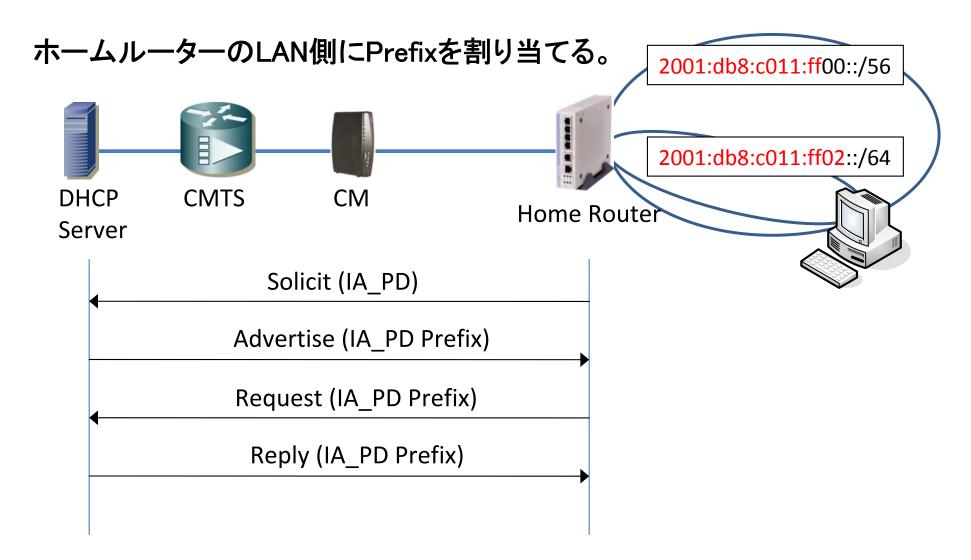


ケーブルインターネットでの IPv6化 = Native Dual Stack

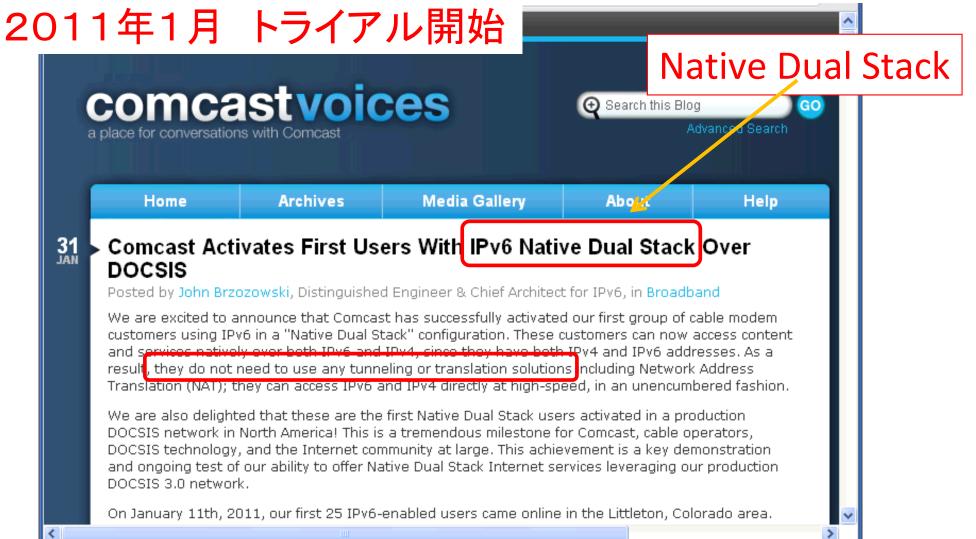




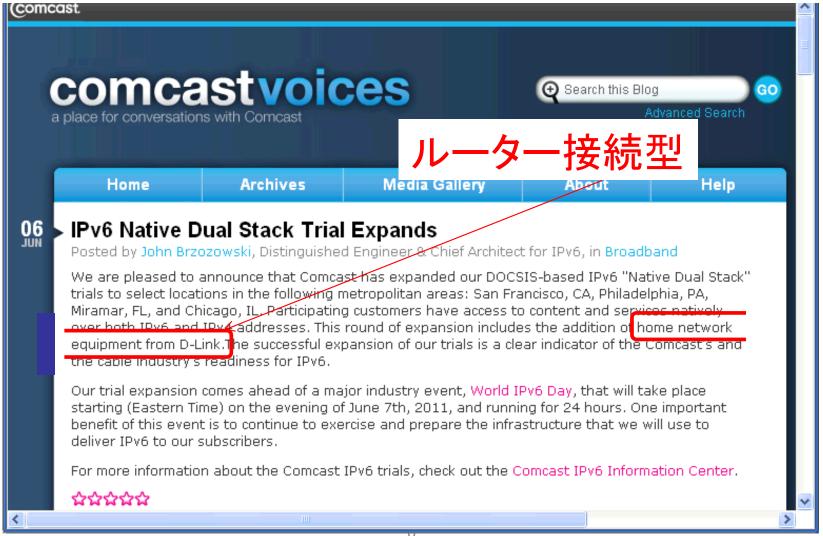
DHCPv6 Prefix Delegation











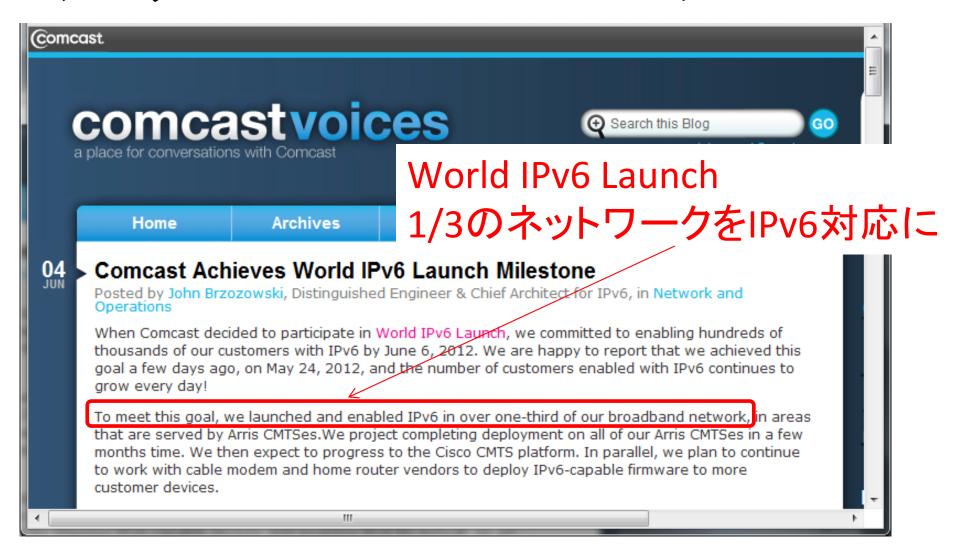














USのその他のMSOでの取り組み

- Time Warner Cable
- Charter IPv6 field trials later this year
- その他 MSO

2011年からトライアルをはじめ、今年商用サービス開始という事業者が多い



日本のケーブルテレビ事業者での取り組み

- IPv4アドレス枯渇対応TF ハンズオンセミナーCATV編
- IPv4アドレス枯渇対応TFテストベッドでの共同検証
 - 日本固有の問題の検討
- 日本ケーブルラボ
 - IPv4アドレス枯渇対応アクションプラン策定ガイドライン (JLabs DOC-008-00-1.0)
 - IPv6対応ケーブルインターネットアクセス技術仕様ガイドライン (JLabs DOC-009-00-1.0)
 - 現在「IPv6対応ケーブルインターネットアクセス技術仕様ガイドライン」の第2版を作成中。今年9月に完成予定。



日本のケーブルテレビ事業者での取り組み

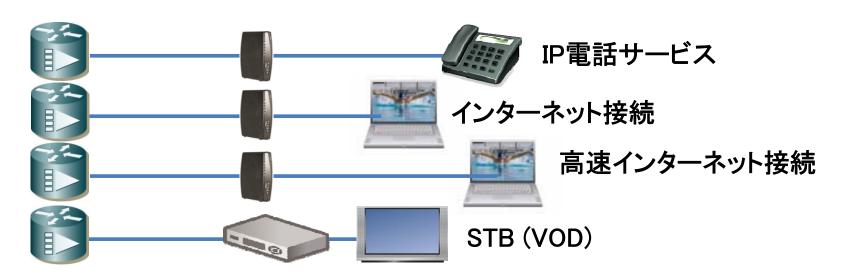
- コアネットワーク、CMTS、プロビジョニングサーバーまでの IPv6対応が完了している事業者は複数。
- ケーブルモデムでのConfig FileでIPv6を止めているが、これをどのタイミングで開けてゆくか。

どのタイミングで開けてゆくか=何をトリガーに、どの順番で開けてゆくか。

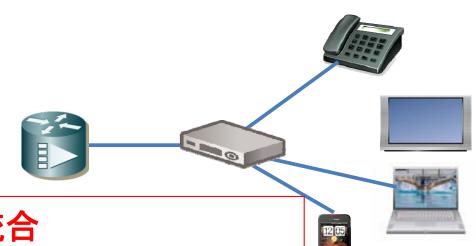
- 希望者
- エリア毎
- 高速サービスユーザー (DOCSIS 3.0 CM既に使用)
- 新規ユーザーにはIPv6対応のケーブルモデムを設置
- WiFi付きモデムへの変更
- 次世代STBへの変更



全サービスをゲートウェイに統合する流れ



サービス毎に 異なるCMTS 異なる端末

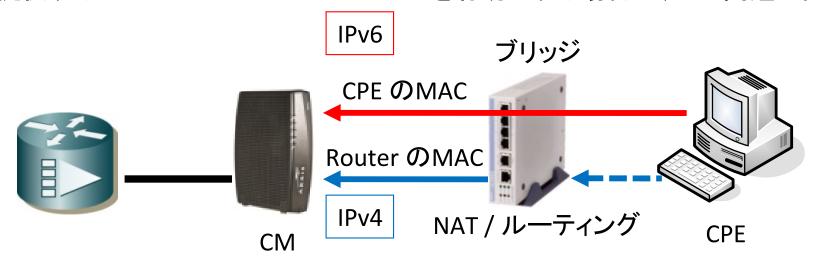


- CMTSを統合
 - ・端末をゲートウェイに統合



日本のケーブルテレビ事業者の特殊事情

- ケーブルインターネットではCPE接続台数をMACアドレス数で管理するのが一般的。
- ホームルーターがIPv6をブリッジする場合、モデムにはホームルーターのWAN側MAC とBridingされたホームルーターの先のCPEのMACが見える。
- CPE=1にしているとどちらかが通信できない。
- IPv4 のみのネットワークでも発生しうるため、ホームルーターでIPv6 ブリッジを無効にする設定にしてもらっている例が多い。
- IPv6を提供するためにホームルーターでIPv6を有効にする場合に、この問題が発生。





接続台数制限、アドレス割り当て数制限の考え方の変更

- (1) 従来のブリッジ型接続
- MACアドレス数での制限からIPv4アドレス、IPv6アドレス数での制限へ変更
- (2) Prefixを配布するルーター型接続の促進
- ユーザーにDHCPv6-PD対応ルーターへの変更を 促す。→ 家庭用ルーター機器ベンダーへ期待
- eRouter (ルーターー体型ケーブルモデム)の利用
 拡大 → ケーブルモデムベンダーへ期待



IPv6対応ケーブルインターネットアクセス 技術仕様ガイドライン 第2版 作成中

第3章 IPv6対応サービスプラン

- 対象とするサービス
- ・契約面の見せ方
- 導入形態

第4章 IPv6ネットワーク概要

- 定義
- アクセス網
- 上位ネットワーク
- ・プロビジョニング
- ・サーバー
- ・ 移行プラン
- ・ルーティング

第5章 DOCSISネットワークのIPv6対応

第6章 FTTHのIPv6対応

第7章 CPEの接続形態

- アドレス割り当ての方法
- ユーザートレーサビリティー

第8章 運用・マネージメントについて

- セキュリティ
- 監視面

Appendix

・具体的なネットワークの構成、 機器設定例



IPv4アドレス枯渇対応TF・日本ケーブルラボ 今後の活動

- 技術仕様ガイドラインに沿ったシステム構築および検証
- ハンズオンセミナー CATVネットワーク編 (9/21)
- ハンズオンセミナー CATVホームルーター編 (10月後半)
- JANOG30を倉敷ケーブルテレビがホスト (7/4-6)



ご静聴ありがとうございました。